

図書館ホームページの魅力〈15〉

図書館からの思いやり



塩竈 竜平

突然ですが、あなたにとって図書館とはどのようなものでしょう。きっと苦手意識があったり、腰の引ける施設であると感じている人も少なくないと思います。実は私もその一人でした。しかし、授業や就職活動で文献や参考書が必要になってくる場合は、ほとんどの学生に共通することであり、図書館に走る事があると思います。そこで、少しでも敷居が低くなるよう本学図書館のホームページの良さを紹介したいと思います。

その①、期待以上に使える蔵書検索システム。時間を食うだろうと腹を括って行ってみたら、キーワードを入力するだけで豊富な選択肢が得られ、意外と早く必要な本が見つかると思います。更に、手元にパソコンがない時なら、あらかじめホームページ上部にあるライブラリー・ニュースからモバイル検索をブックマークしておけば、どこでも携帯電話から検索できるという手軽な方法もあります。皆さんは携帯電話に休講情報をブックマークしていませんか？それと同じくらい便利で簡単です。この二つを知っているだけでも、図書館が身近で手軽な存在に変わると思います。



モバイル検索の画面

その②、私自身の体験談ですが、何か自分の目的とする資格を取ろうとすると、自腹を切って参考書を買うのは惜しいような気がする、就職活動で正式な文書を書かなければならないが、その書き方が全くわからない、そんな学生の気持ちを察するかのようにホームページ右上には、しっかりと「就職・資格関係図書」の検索タブが用意されています。これから資格を取得しようと思っている人、就職活動を始める人たちには是非知っておいて頂きたいシステムです。

その③、ホームページ左下にある「今日の貴重書」。本学には皆さんが一度は耳にしたたり、また学校の教材で目にしたことがある歴史的に貴重な本が保存されています。「今日の貴重書」では毎日、日変わりで歴史を変えた人類にとって意味のある本が、解説を付けられて紹介されています。日本や世界の文献を見ることができそうですが、どれも装丁が凝っていて興味をそそるものばかりです。普段は、なかなか得ることの出来ない幅の広い知識や教養を身に付ける良いきっかけになるのではないかと思います。社会へ出たときに何か役に立つこともあると思うので、本学図書館のホームページを訪れたときは、ぜひチェックしてみてください。

ホームページを活用することによって苦手にさえ思っていた図書館が、実は親身になって学生生活をサポートしてくれている事に気付くのではと思います。何かわからない事があって困ったとき、これからはぜひ図書館を頼ってみてください。きっと助けになることがあると思います。

しおがま りょうへい(英米語学科4年次生)